
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第 57 号(2019. 1. 28)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 57 号をお届けします。

今回の活動組織の活動紹介では、地域に代々伝わる自然石積み水路の保全に向けて草刈り作業や生き物調査に取り組む組織と、高齢化が進む中でも地域住民や周辺集落と協力して農地と集落の維持に繋がる活動に取り組む組織を紹介します。

事務局からは、平成 31 年度予算概算決定、「連載：高度な保全活動とは?」、アンケートの実施についてお知らせします。

---第 57 号の目次-----

1. 活動組織の活動紹介

☆^{ひがしはるちか}東春近地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会（長野県伊^{いな}那市）☆

☆^{かめのかわのうちばな}亀ノ川農地花とほたるを守る会（高知県三^{みはら}原村）☆

2. 平成 31 年度予算概算決定のお知らせ

3. 高度な保全活動とは?～シリーズ 5：水田魚道の設置～

4. アンケート実施のお知らせ

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介 (1)

～^{ひがしはるちか}東春近地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会(長野県^{いな}伊那市)～■

～地区概要～

長野県の南部に位置し、米、野菜、果樹、花き等の生産が盛んな農村地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 488ha、畑 22ha。対象施設は、水路 117km。

～主な取組～

- ◎ 本組織は、旧村の8集落で構成されており、各集落で共同活動を実施しています。特に、組織の全体が力を入れる活動として、清水川と呼ばれる約3kmの自然石積み水路を地域の貴重な資源と位置付け、環境保全活動を実施しています。
- ◎ 具体的には、毎年、全集落から約200人の協力を得て、清水川に繁茂する水草の除去作業を行い、水辺環境の保全に取り組んでいるほか、夏には多くの小学生と親が参加した生き物調査やアマゴの放流を行っています。これまで多くの魚類や水生昆虫等の生き物を捕獲・観察してきましたが、ここ数年は川の水嵩が増し、調査する場所も限られてきており、種類や捕獲数は減少傾向にあります。
- ◎ 地域住民により整備されてきた清水川も管理が行き届かなければ泥の堆積や雑草の発生、石積みの崩落などに見舞われ地域の農業に支障を及ぼします。今後も、活動の継続に努め、地域の宝として後世に残していきたいと思えます。



清水川に繁茂する水草の除去



川の生き物調査



アマゴの放流

【東春近地区農地・水・環境保全管理協定運営委員会
事務局長 下平 成男】

■ 1. 活動組織の活動紹介 (2)

～^{かめのかわの}川農地^の花と^{ほたる}を守る会(高知県^{みほう}三原村)～■

～地区概要～

高知県西部の三原村に位置する標高約140mの中山間地域を拠点に活動。

活動範囲は、田 16.8ha、畑 1.2ha、水路 8.2km、農道 4.3km。

～主な取組～

- ◎本地区では農家の減少や高齢化に直面するなか、組織の役員を中心に本交付金の周知を図り村民の賛同を得ることで、地区をあげて農地と集落の維持に繋がる取組を行っています。
- ◎具体的には、地域住民や周辺集落と協力して農道の草刈りや水路の清掃活動を行っているほか、地元小学校と連携してホタルの観察会を開催しています。観察会は子どもたちに環境保全活動に対する関心を持ってもらう場であるとともに、地区内外の方との交流の場にもなっています。
- ◎また、遊休農地の有効活用に向けて、アヤメの植栽等を行っています。活動には高齢者も多く参加しており、一人一人が役割を持って作業することで高齢者の生きがいにも繋がる取組となっています。
- ◎組織の設立当初は、足並みをそろえて活動できるのか不安もありましたが、活動参加者の体調に合わせて活動時間の調整や適材適所の配置を心がけることで活動を続けることができました。
- ◎今後も、活動を継続して地域の宝である農地とホタルを守っていくとともに、情報発信にも力を入れて地域の活性化を図っていきたいと考えています。



農道の草刈り作業



小学生を交えて行った清掃活動



遊休農地を活用したアヤメ園

■2. 平成31年度予算概算決定のお知らせ ■

多面的機能支払交付金の平成31年度予算概算決定では、取組を着実に推進するとともに、5年目の施策の評価を踏まえた制度の拡充を盛り込み、前年度から2億5千万円を増額した468.5億円を計上しています。

● 制度の拡充の内容

・ 対象農用地の拡大

資源向上支払についても農地維持支払と同様に、農振農用地に加えて都道府県知事が必要と認める地域を対象農用地に追加できます。

・ 新たな加算措置の創設

1. 多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援

多面的機能の増進を図る活動の取組数を新たに1つ以上増加させる場合等に適用されます。

2. 農村協働力の深化に向けた活動への支援

1の取組に加えて、構成員のうち非農業者等が占める割合が4割以上かつ実践活動に構成員の総人数の8割以上が毎年度参加する場合に適用されます。

(円/10a)

| | 多面的機能の更なる増進に向けた活動への支援 | | 左記の取組に加えて、農村協働力の深化に向けた活動への支援 | |
|----|-----------------------|-----|------------------------------|-----|
| | 都府県 | 北海道 | 都府県 | 北海道 |
| 田 | 400 | 320 | 800 | 640 |
| 畑 | 240 | 80 | 480 | 160 |
| 草地 | 40 | 20 | 80 | 40 |

・ 広域化した活動組織への支援

現行の支援では広域活動組織の設立時等に一律40万円を交付していますが、見直し後は広域活動組織の面積規模別に交付額を分け、活動計画期間（最大5年間）にわたる継続的な支援になります。

| 都府県 | 北海道 | 交付額(定額) |
|----------------|-------------------|-----------|
| 3集落以上または50ha以上 | 3集落以上または1,500ha以上 | 4万円/年・組織 |
| 200ha以上 | 3,000ha以上 | 8万円/年・組織 |
| 1,000ha以上 | 15,000ha以上 | 16万円/年・組織 |

■3. 高度な保全活動とは？～シリーズ5:水田魚道の設置～ ■

本記事では、多面的機能の増進を図る活動に位置付けられた「農村環境の幅広い展開」で行う高度な保全活動について、順次紹介していきます。

今回のテーマは、「水田魚道の設置」です。保全対象とする魚類の遡上が可能となるように水田と排水路の間等に適切な小規模魚道を設置することで、魚類やそれを捕食する猛禽類等の生息環境の確保を図ります。

【活動内容】

- 1, 現地調査や水利調査及び地域に生息する魚類やそれを捕食する猛禽類に関する情報の整理を行います。(フナ・コイ、ナマズ等は4月から7月にかけて遡上し、田んぼで産卵、ふ化します。)
- 2, 調査結果より保全対象となる生物種を設定します。
- 3, 水路を設置するエリア、資機材の調達、設置時期等の工程、必要人員等について計画を立て、関係者に周知します。なお、設置エリアは、①4月～6月にかけて魚類の生息が確認されていること、②設置により水路や農地に悪影響を及ぼさないこと等の条件を満たす必要があります。
- 4, 複数の水田魚道タイプを選定し、現地に合った設計条件をもとに水田魚道を決定します。
- 5, 水田魚道の施工時においては、営農の障害とならないことや魚類がしっかりと遡上出来るように設置します。
- 6, 設置後に、保全対象とする魚類が遡上しているか、随時確認します。



材料の準備



設置状況



接続・固定状況



設置完了

【注意事項】

- 水路の規模や施工状況により、重機を使用する場合や詳細な測量が必要となる場合には、事前に施設管理者や関係機関等に相談してください。
- 設置の際、道路を使用するときには、事前に関係機関（所轄警察署等）へ相談し、必要な手続きを行います。また、地域住民の方々へ、回覧等で事前にお知らせください。

◎詳しくはこちら（農林水産省 HP リンク）

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H30/pdf/suidengyodou.pdf

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■4. アンケート実施のお知らせ ■

いつも「農村ふるさと保全通信」をご愛読いただきありがとうございます。
当保全通信では、今後も皆様に読んでいただける、役に立つメールマガジンにするため、皆様の利用状況に関するアンケートを下記の期間で実施します。ご協力いただければ幸いです。

◎ アンケート期間

2月4日（月）～2月15日（金）までです。

■編集後記■

先日、人生初のスノーボードをやってきました。高校時代からスノーボードを見るのが大好きで、いつかは自分もやってみたいと思いつけていたのですが、遂にその念願が叶いました！ 事前に大好きなスノーボード選手の滑りを見て頭の中では滑れるようになっていたものの、実際にボードで滑ってみると想像以上にバランスをとることができず、雪坂を転びながら下っていく時間がほとんどでした。それでも、雪の上を滑るときの浮遊感と爽快感を味わうことができ、早くもスノーボードの虜になりました。頻繁に行うことができなかつたのがつらいところですが、次回はもっと滑れるように日タイメージョーニングを重ねていきたいと思つています。良い趣味を見つかることができました。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_sihara_i/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！



◇平成30年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇



ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx

高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：藤田、大木）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
